

2023年12月7日
日本生命保険相互会社

日立製作所が発行するグリーン・デジタル・トラック・ボンドへの投資について
～気候変動対策への支援～

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「当社」）は、この度、株式会社日立製作所（社長：小島啓二、以下「日立製作所」）が発行するグリーン・デジタル・トラック・ボンド（以下「当債券」）に50億円投資しました。^{※1} なお、当案件は、当社にとって初めてのグリーン・デジタル・トラック・ボンドへの投資となります。

グリーン・デジタル・トラック・ボンドとは、ブロックチェーン技術を基盤としたデジタル債のスキームを活用したグリーンボンドで、グリーン投資に係るデータの透明性の向上およびデータ収集の効率化を目指す債券です。

当債券発行による調達資金は、日立製作所中央研究所「協創棟」（省エネルギービル）に関する建設費用および改修費用のリファイナンスに充当されます。なお、日立製作所が策定した当債券の発行に適用するグリーンボンド・フレームワークは、国際資本市場協会（ICMA）の定める「グリーンボンド原則 2021」等との適合性について、株式会社格付投資情報センター（R&I）よりセカンド・パーティ・オピニオンを取得しています。

当社は、生命保険会社としての使命や公共性を踏まえ、環境や地域・社会と共生し、経済・企業と安定的な成長を共有していく観点から、ESG 投融資を強化しており、当債券への投資は ESG テーマ投融資および脱炭素ファイナンス枠に該当する投資案件です。^{※2}

今後も、持続可能な社会の実現への貢献と契約者利益の一層の拡大を目指し、ESG 投融資に取り組んでまいります。

※1：当社はニッセイアセットマネジメント株式会社と投資一任契約を締結し、クレジット投資とオルタナティブ投資の機能を、ニッセイアセットマネジメント株式会社に移管しています。

<https://www.nissay.co.jp/news/2020/pdf/20210304a.pdf>

※2：ESG テーマ投融資および脱炭素ファイナンス枠については下記 URL をご参照ください。

<https://www.nissay.co.jp/news/2022/pdf/20230306b.pdf>

<案件概要>

| | |
|-------|--|
| 発行体名 | 株式会社日立製作所 |
| 実行日 | 2023年12月7日 |
| 当社投資額 | 50億円 |
| 資金使途 | 日立製作所中央研究所「協創棟」(省エネルギービル)に関する建設費用および改修費用のリファイナンス |

<今回の案件と関係の深いSDGs目標>

目標7：エネルギーをみんなに そしてクリーンに

すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する



目標13：気候変動に具体的な対策を

気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る



以 上

2023-3057G, 広報部